

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

劇場・音楽堂等では今、共生社会に係る取組など、
芸術文化に関するソフト面の基盤整備が進みつつあります。

そのような中で当協会は、文化により人々の心を豊かにし
地域活性化にも貢献する皆様のお役に立てるよう、
本年も着実に取り組んでまいります。

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第149号をお届けします。
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。

このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目次 -----

【1】 全国公文協からのお知らせ：

全国アートマネジメント研修会 オンライン配信プログラム／
文化庁委託事業「芸術家等実務研修会の実施」／
「劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座」動画公開／
制度保険

【2】ピックアップ：

令和6年度文化庁予算案／伝統文化親子教室事業（地域展開型）募集開始
日本音楽芸術マネジメント学会 冬の研究大会

【3】 会員等からのお知らせ：

東京芸術劇場「芸劇舞台芸術アカデミー」実務研修員募集／
愛知県芸術劇場 劇場職員セミナー2024

【4】 連載：契約について考える～契約実務ガイドブックより～

第3回 仮契約は存在しない

【5】 助成等に関する情報

【1】 全国公文協からのお知らせ

=====

★全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会
～オンライン配信プログラムは2/1より申込開始～

=====

今年度の全国アートマネジメント研修会は、
事前収録によるオンライン配信と、ワークショップ（2講座）を実施します。

オンライン配信プログラムは
「近藤良平氏に聞く『埼玉回遊』と休館中の事業実施について」
「劇場・音楽堂等におけるハラスメント
～予防のための基礎知識とケーススタディ～」
「あなたの施設でできる、光熱費節約のヒント」など、
7つの新プログラムと、3つの旧プログラムを配信します。

配信期間：2月1日（木）～3月17日（日）

受講申込：上記期間中に申込フォームから登録（期間中はいつでも受講申込・視聴ができます）

どなたでも受講できますので、ぜひお申し込みください。

▼ 詳細は全国アートマネジメント研修会ウェブサイトを参照ください ▼

https://www.zenkoubun.jp/arts_management/program/

=====

★文化庁委託事業「芸術家等実務研修会の実施」
～対面研修会・オンライン研修会開催のご案内～

=====

昨年全国で実施し好評を得た研修会をバージョンアップし、
対面と配信にて開催します。

劇場で用いる出演契約、業務委託契約、
市民ワークショップ参加同意書のサンプル契約書の解説を行うとともに、
対面講座では模擬交渉も実施します。

「契約」の基礎を学び理解を深める講座に、皆さまぜひご参加ください。

◎令和5年度 劇場・音楽堂等における
適正な契約に基づく事業実施のための研修会

対面講座

会場：東京都中小企業会館 講堂（両日とも）

日程：第1回 2月1日（木）13:00～16:30

申込締切：1月28日

第2回 2月7日（水）13:00～16:30

申込締切：2月4日

ライブ配信講座【Zoom】

日程：第1回 2月27日（火）13:30～15:00（若干延長の可能性あり）

申込締切：2月23日

第2回 2月29日（木）13:30～15:00（若干延長の可能性あり）

申込締切：2月25日

講師：骨董通り法律事務所 福井健策 弁護士、原口恵 弁護士

全国公文協ホームページの申込フォームより申込受付中です。

▼ 詳細は全国公文協のウェブサイトをご覧ください ▼

https://zenkoubun.jp/support/etc_agreement.html

★「劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座」

～本日、「初任者向け講座」の動画を公開～

令和5年度 障害者等による文化芸術活動推進事業

「劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座」につき、

「初任者向け講座」の動画3本を新たに公開しました。

ぜひ、ご視聴ください。

※3月31日までの限定公開となります。

※経験者向け講座は2月上旬に公開の予定です。

▼ 動画の視聴はこちらから ▼

https://www.zenkoubun.jp/barrier_free/planning/movie.html

=====

★公立文化施設 制度保険

～資料発送と申込締切日のお知らせ～

=====

いざという時に役立つ全国公文協の制度保険ですが、
現在ご契約の保険は3月31日で満期となります。
2024年4月1日からのご継続・新規のお申込み手続きにつきまして、
2月初めに「2024年度 保険資料」を会員の皆様へ郵送でお届けします。

会員限定の業界随一の低廉な保険料でご案内しております。
制度保険をまだ利用されていない会員様も、ぜひご加入を検討ください。
また、会員でない施設様もこの機会に、
ご入会と保険加入を併せてご検討ください。

2024年度の各種保険の申込締切日は下記のとおりです。

- 2月20日（火）：貸館対応興行中止保険
- 2月20日（火）：自主事業中止保険（4月開催公演）
- 3月19日（火）：賠償責任保険・見舞費用保険
- 3月19日（火）：役員賠償責任保険
- 3月19日（火）：自主事業中止保険（5月開催公演）
- 4月19日（金）：自主事業中止保険（6月開催公演）

公文協制度保険では会員専用の制度保険ウェブサイトを運営しております。
施設固有のログインID・パスワードを保険資料に同封してお届けします。
保険の加入内容の確認、手引き・約款のダウンロードや、
申込票・請求書・加入者証の印刷、事故報告等が
ウェブサイトからできるようになっています。
保険料試算もできますので、どうぞご活用ください。

▼ 制度保険ウェブサイトはこちら ▼

URL : <https://zenkoubun-hoken.net/>

▼ お問合せはこちらまで ▼

見積、保険の内容について：芸術の保険協会（メール：em-XXX-@bunka.org）
ID・パスワードについて：全国公立文化施設協会（メール：bunka-XXX-@zenkoubun.jp）
（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

【2】ピックアップ

★令和6年度文化庁予算案について

12月末に令和6年度の文化庁予算（案）が閣議決定されました。

「現代的課題に対応した劇場・音楽堂等の総合的な機能強化の推進（P54）」として、総合支援事業、地域中核事業、ネットワーク強化事業等に26億8800万円＋令和5年度補正10億円が計上されています。ただし、多くの事業は令和5年度並に抑えた予算額に留まり、概算要求時のアートキャラバン事業（地域連携）に相当する事業もなくなるなど、厳しい予算となっています。

今後、掲載された事業の補助金募集等が決まりましたら公文協ホームページ等にてご案内いたします。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご確認ください ▼

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/yosan/pdf/93983101_01.pdf

★文化庁 令和6年度伝統文化親子教室事業 （地域展開型） 募集開始のお知らせ

令和6年度伝統文化親子教室事業（地域展開型）の募集が開始されました。

本事業は、次代を担う子供たちに対して、地方公共団体や伝統文化等の指導者等が一体となり、伝統文化に関する活動を、地域ぐるみで新たな体験機会を設け、伝統文化等への興味・関心を高めることを目的とするものです。

締切：2月15日（金）（15時必着）

▼詳細は、本事業ウェブサイトをご覧ください▼

<https://oyakokyoshitsu.jp/chiiki/index.html>

=====

★日本音楽芸術マネジメント学会（JaSMAM）第16回冬の研究大会
～参加者募集のお知らせ～

=====

当学会では、第16回冬の研究大会として、会員による研究報告7本、
現場レポート1本、パネルディスカッション3本に加えて、
シンポジウム《「アートマネジメント人材の専門性を保証する」
～魅力ある職業として～》を実施します。

日 時：2月17日（土） 9:00～18:15

会 場：昭和音楽大学南校舎

参加費：JaSMAM 正会員・賛助会員 1,000 円

非会員（学生以外）2,000 円、学生（会員・非会員）1,000 円

▼ お申込・詳細は以下のウェブサイトをご確認ください ▼

<https://www.jasmam.org/activities/kenkyutakail6>

【3】会員等からのお知らせ

=====

★東京芸術劇場「芸劇舞台芸術アカデミー」実務研修員募集！
～「劇場を創る、仕事」に挑戦したい社会人経験者を支援します～

=====

東京芸術劇場では、「劇場を創る、仕事」に挑戦したい社会人経験者の
キャリアアップ、キャリアチェンジを応援しています。

東京芸術劇場で実務研修生員として活動し
劇場・ホールや舞台芸術制作の現場で欠かせない
実務スキルやノウハウ、思考力などを養うための講座です。

応募締切：令和6年1月24日（水）必着

募集内容：実務研修員 長期・短期 若干名

▼ 募集要項、詳細は東京芸術劇場ウェブサイトから ▼

<https://www.geigeki.jp/info/20231219/>

=====

★愛知県芸術劇場×名古屋市文化振興事業団
「劇場職員セミナー2024」〈再掲載〉

=====

経験年数 3～10 年程度の公共劇場職員を主な対象者とした、
職員の専門性の向上と交流を図ることを目的とした
スキルアップセミナーが開催されます。

◎実施概要

日 時：1月17日（水）～19日（金）

会 場：愛知芸術文化センター アートスペース A、EF、G、H

推奨対象者：経験年数 3～10 年程度の劇場職員等

（初心者、行政職員、アーティスト歓迎の講座もあります）

受講料：無料（要事前申込） ※一部有料

録画配信申込み締切：1月19日（金）

録画配信の講座は、まだ申し込み可能です。

以下のウェブページ内専用フォームよりお申込みください。

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/detail/001159.html>

▼ お問合せはこちらまで ▼

公益財団法人名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課（平日 9:00～17:00）

TEL：052-249-9390

E-mail：info-XXX-@bunka758.or.jp（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）

【4】連載コラム：契約について考える～契約実務ガイドブックより～

業務内容や報酬、万が一の時の対応などについて事前に協議をしていないと、アーティストや外部スタッフとのトラブルに発展することもあります。また、現在は文化芸術分野での契約の重要性が増大しています。本連載では全国公文協発行の『芸術・音楽堂等契約実務ガイドブック』より一部を抜粋してご紹介していきます。

なお、本ガイドブックをテキストとして使用する「芸術家等実務研修会」を、2月1日、7日に対面で、2月27日、29日にはオンライン配信で開催します。以下のリンク先をご覧ください。

https://zenkoubun.jp/support/etc_agreement.html

■□■ 第3回 仮契約は存在しない ■□■

世の中には「仮契約」というニュアンスの言葉が存在します。「いったん本契約の前に仮契約を交わしておきましょうか」といった感じで使われるものです。

また、英文契約においても「ディールメモ」という言葉があり、これは詳細な本契約の前に取引の基本を定めた短い覚書のようなものを表します。この英文のディールメモも日本語では「仮契約」と訳されることがあります。

長文の本契約の前に、まずは基本的なところだけ短い文章を交わすという仕組み自体はなんら問題ありませんが、仮契約だから法的拘束力のない、まさに言葉通り「仮」のものであり、あとからどうにでもなるものと理解してしまうと大問題です。

もちろん内容によっては、本当に「法的拘束力がない」と明記して作成することもあり得ますが、たいていは単に取引の基本的な事項を先に合意する内容であり、立派に法的拘束力のある文書として取り交わされることがほとんどです。こうした文章を「仮契約」というニュアンスに惑わされて、内容をよく吟味せずにサインしてしまわないように気を付けることが重要です。

でも、あくまでタイトルは参考程度にすぎず、重要なのは契約書の中身であることを覚えておいてください。

※本稿は『芸術・音楽堂等契約実務ガイドブック』

P13～14に掲載されています。

https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/afca/r04/r04_keiyaku.pdf

【 5 】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。

そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。

あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====

★（公財）スポーツ安全協会 スポーツ活動等普及奨励助成事業
（1月31日締切）

=====

スポーツ活動だけではなく、文化活動や社会教育活動、
中学校等の放課後活動及び
大学における文化活動振興への活動にも助成が行われます。

▼ 詳細は（公財）スポーツ安全協会のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.sportsanzen.org/jigyo/sports.html>

=====

★日韓文化交流基金 人物交流助成
（1月31日締切）

=====

日韓の相互理解を目的とした
ワークショップやディスカッション、フィールドワーク等の
市民レベルの交流事業を対象に助成が行われます。
インターネットを使ったオンライン上の交流も対象となります。

▼ 詳細は日韓文化交流基金のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.jkcf.or.jp/news/2023/12/25/26906/>

★☆☆ 助成情報【 再掲載 】 ★☆☆

=====

★日本音楽財団 音楽文化振興・普及のための助成
(1月31日締切)

=====

法人格を有し、非営利活動・公益事業を行う団体による、
「弦楽器を主とした演奏において、
音楽的、技術的向上を目的とする事業」および
「より多くの人々に優れた弦楽器演奏を鑑賞する機会を提供する事業」を
対象に助成が行われます。

▼ 詳細は日本音楽財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.nmf.or.jp/biz/grant.html>

=====

★明治安田クオリティオブライフ文化財団
地域の伝統文化分野への助成 (1月31日締切)

=====

古来各地に伝わる民俗芸能、民俗技術の継承、
特に後継者育成のための諸活動に努力をしている
団体または個人に助成されます。

申込に際しては、市町村教育委員会、公立博物館、学識経験者等からの推薦
ならびに都道府県教育委員会または知事部局の
文化関係所管課の推薦が必要となります。

▼ 詳細は、明治安田クオリティオブライフ文化財団の
ウェブサイトをご覧ください ▼
<https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp/culture/guide/>

★☆☆ 助成情報【 地域限定 】 ★☆☆

=====

★大阪アーツカウンシル 大阪府芸術文化振興補助金〈再掲載〉
(1月31日締切)

=====

子どもを含めた府民に優れた芸術文化の鑑賞機会などを提供し、
芸術文化の振興を図るため、
府内の芸術文化団体が行う活動に補助金が交付されます。

▼ 詳細は大阪府のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/news/geibunhojo.html>

=====
★千葉県 アーティスト・フォローアップ（モデル）事業
（1月31日必着）〈再掲載〉
=====

先見性や斬新な発想をもち、優れた文化芸術活動を行う
アーティストのキャリア形成に係る活動に支援されます。

募集内容は絵画・彫刻、デザイン、軽音楽、
コンテンポラリーダンス、4分野の創作活動で、
対象者は千葉県内に在住・在学、または千葉県を活動拠点とする
39歳以下の個人またはグループです。

▼ 詳細は千葉県文化振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.cbs.or.jp/artist-f/>

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2023年度10号
(通巻第149号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、
ぜひ情報をお寄せください。

この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購読いただけます。
(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)
劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画 Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4 階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
